平成22年度 指定管理者評価結果

施 設 名	岐阜県立白鳩学園
指定管理者	社会福祉法人岐阜県福祉事業団
構成員	
施設所管課	健康福祉部子ども家庭課
	・園長を中心に職員全体が大変に努力しており、良い結果が出ている。 ・今の白鳩学園は、子ども全体を見て、とても安定しているということで、学園 の努力が現れている。 ・課題であった、地域との連携についても、区長や校長が経営委員会の委員に就
	任するなど、更に連携推進が図られると思われる。 ・日常の研修体制ができており、職員の資質向上が図られている。
	・他者などの課題を見つけるのではなく、「いいとこ見つけ」は良いアイデアである。
並伝えらる	・事業団の人事を行う場合、職員と子どもの絆はとても大切なので、十分な配慮 をお願いしたい。
評価委員会の主な意見	・事業団と協議し、退所後の自立支援について、更なる強化を図ること。
	・協定書等に基づき、適切に管理されている。 ・園長を中心に施設全体が非常に努力しており、児童の安定した生活が確保でき
	ているなど結果が出ている。 ・課題であった地域との連携について、地域の行事への参加や深みのある地域交
	流も生まれており、また、白鳩学園経営委員会に、新たに区長や学校長を加える など積極的に取り組んでいる。
	〇指摘事項
県 の 評 価	・職員配置について、職員と子どもの絆はとても大切なことであるため、白鳩学 園の特性を踏まえ、十分な配慮に努めること。
	・児童の卒園後の自立支援について、岐阜県福祉事業団と白鳩学園が協議のう え、更なる強化を図ること。